

様式第 1－6 号

リサイクル計画書(設計)

1. 設計概要

発 注 機 関 名	
委 託 名	
履 行 場 所	
設 計 概 要 等	
工事着手予定時期	

2. 建設資材利用計画

建 設 資 材	①利 用 量	②現場内利用 可能量	③再生材利用 可能量	④新材利用 可能量	⑤再生資源利用率 (②+③)／①×100	備 考
土 砂	地山 m3	地山 m3	地山 m3	地山 m3	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類		⑥発 生 量	⑦現場内利用 可能量	⑧他工事への 搬出可能量	⑨再資源化施設 への搬出可能量	⑩最終処分量	⑪現場内利用率 (⑦／⑥)×100	備 考
建設 発生 土	第 1 種建設発生土	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	第 2 種建設発生土	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	第 3 種建設発生土	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	第 4 種建設発生土	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	泥 土（浚 渫 土）	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	合 計	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
コン ク リ ー ト 塊		トン	トン	トン	トン		%	
アスファルト・コンクリート塊		トン	トン	トン	トン		%	
建 設 発 生 木 材		トン	トン	トン	トン		%	
建 設 汚 泥		トン	トン	トン	トン		%	

※建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）

①第 1 種建設発生土…砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第 2 種建設発生土…砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第 3 種建設発生土…通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

※建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※利用・搬出可能量は、現時点算出可能なものを記載する。

※建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。

④第 4 種建設発生土…粘性土及びこれらに準ずるもの。（第 3 種建設発生土を除く）

⑤泥土（浚渫土）…浚渫土のうち概ね qc 2 以下のもの。